

投稿年月日	平成２７年３月４日	投稿者	匿名
ご意見・ご提案 内 容	島原鉄道南目廃線跡地の有効利用について 先般新聞報道において、島原鉄道より廃線となった南目路線の南島原市への無償譲渡の提案があり、市として今後どのように利用していくかの考察がなされていると知りました。島原市も、今後の南島原市の方向性をみて廃線跡地の利用方法を考えるとのことだそうです。 つきましては、最も市民にとって有効と思える利用法がありますので、是非ご検討いただきたいと思います。 廃線となった島鉄路線は南島原市民にとっては大変な痛手であり、人口減少の進む現状において、それに代わる交通網の整備は今後の南島原市の発展には必修であります。その点からみると、不便になったものの、深江町～加津佐町まで８町すべてにもれなくかかる路線の廃線は、道路整備（半島道路・高規格道路）には願ってもないチャンスであるともいえます。 そもそも線路は安全の為、極力直線的につくられており、言い換えれば最短距離で造られた道です。しかも、各町の中心部を通りながらも、実際はほとんど人家にはかかっておらず、各駅は有効なインターになります。 また、同じく廃線の島原外港から安徳までの軌道の真上を、新しく眉山をトンネルでつないだ島原道路が通っているのですから、仮に深江道路を通らなくとも眉山トンネルの手前で直結すれば、加津佐町から愛野・諫早まで直結することができます。 南島原市として今後高規格道路等の計画が全くないのであれば必要ない案ですが、道路整備の計画がなされるのであれば、これから土地取得の交渉などしても２０～３０年先のことになる事はめにみえています。しかも島鉄は単線でしたが、島鉄所有の軌道の敷地幅は、ほぼ車道２車線分ほどの幅があるようです。無償譲渡という大チャンスです。サイクリング道路や桜並木を作っても、周辺の人だけの、中には私的に利用するようなものとなるのは目に見えており、切り売りしても売れ残った土地は無駄なものとなります。 何とかこのチャンスを基盤に道路計画をすすめてほしいのです。 ちなみに、全国には廃線を使った道路は何か所もあります。その中には、上り優先道路として使われているものもあります。人が急ぐのは上りであり、上り優先道路（片側車線）であるから事故も少なく、在来の国道（両側）は対向車がヘリスムーズに流れるらしいのです。 このような使い方も検討の余地があると思います。		
回 答	本市地域振興のために貴重なご意見を頂きまして有り難うございます。 島原鉄道南線は平成２０年３月３１日をもって廃止され、その後活用はされないまま７年が過ぎようとしております。 島原鉄道跡地については島原鉄道から本市へ一体的な活用依頼があつており、本市も市民を含めた委員会を設置するなどしてその活用策を検討		

	してまいりました。 そのような中、平成２５年９月３０日に島原鉄道からバス事業で利用している一部の施設を除き無償譲渡若しくは使用貸借での利用提案をいただきました。 「買い上げ、または借り上げ」から「無償譲渡、若しくは使用貸借」と方針を大きく変更されたこの提案は、島原鉄道にとっては大きな決断であります。本市はこの提案に対して真摯に回答する必要がある、平成２６年度の内部委員会を設置して協議してまいりました。 その結果としましては、無償譲渡を受ける方向で協議を進めていくというものであります。 活用策については、様々な活用策を想定しておりまして、その一つに貴殿も提案されている「道路整備」が入っております。 今後、島原鉄道跡地については、いろいろなご意見をお伺いしながら計画してまいりますが、今後も引き続き本市を含め島原半島全体の地域振興のためにも関心をもって、ご意見をいただければ幸いです。 今後ともよろしくお願いいたします。 ありがとうございました。
担当課	企画振興課